



# 各年次進路実現に向けてスタートしました

県総体及び前期中間考査も終了し、いよいよ進路実現に向けて、各年次毎に本格的にスタートしました。特に3年次の就職希望者は求人票も解禁となり、受験企業を決定する時期になります。

## 3年次

6月22日(火)、3年次における一斉面接指導を実施しました。前期中間考査が終了し、いよいよ進路実現に向けてスタートすることになります。3年次生79名は10班に分かれての集団面接により、「身だしなみ」や「入退室の礼法」、「自己紹介方法」について指導を受けました。

まだまだ、声の大きさや基本的な礼儀作法等については不十分ですが、今後も繰り返しの面接指導により、進路目標の達成に向けて頑張っていきます。



お辞儀は角度が重要です

最敬礼は45度です!



～印象を良くするポイント～

- ①明るく笑顔
- ②元気の良さ
- ③正しい姿勢

初めての面接指導で緊張感が漂いました

## 2年次

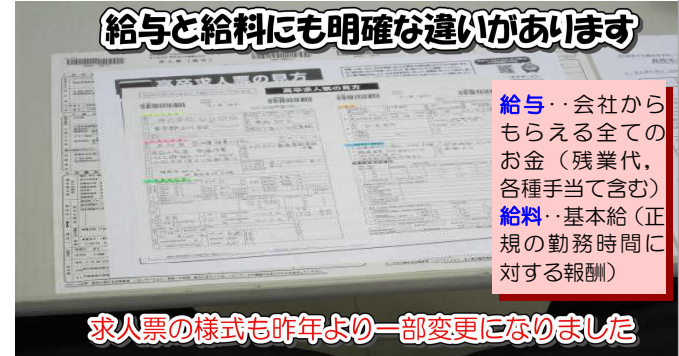
7月9日(金)、2年次では「総合的な探究の時間」に外部講師を招聘し、進路ガイダンスを実施しました。

進学希望者については、ミスマッチ防止のため、オープンキャンパスへの積極的な参加や進学に掛かる費用等について講義をいただきました。また、就職希望者については、企業を選択するにあたっての留意点や、求人票の見方、履歴書の書き方等について御指導をいただきました。

厚労省のデータによると、高卒の就職者については、就職後3年以内に約4割の生徒が離職する現状にあることから、今後も様々なキャリア教育を通じて早期の進路目標の設定と自己実現に努めていきます。



進学希望者はオープンキャンパスへの参加が必須です



給与と給料にも明確な違いがあります

**給与**・・・会社からもらえる全てのお金(残業代、各種手当を含む)  
**給料**・・・基本給(正規の勤務時間に対する報酬)

求人票の様式も昨年より一部変更になりました

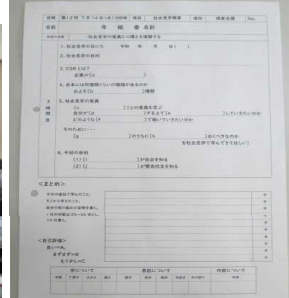
## 1年次

1年次では、必修科目の「産業社会と人間」の授業において、企業や大学見学及び社会人講話をととして職業観を養っています。

7月14日(水)の授業では、働くことの意義について考えると同時に、9月に実施する社会見学に向けて、希望進路に応じて企業情報や各種学校情報についての事前学習会を開催しました。今後、様々なキャリア教育により、自己実現に向けてライフプランを作成していきます。



誰のために働くかについて考え進路意識を高めました



さんしや  
と  
呼ばれて  
いますよ



「産業社会と人間とは?」

総合学科では原則としてすべての生徒が入学年次履修します。

「産業社会における自己の在り方生き方について考え、学習に取り組む意欲や態度を養うとともに、生徒の主体的な各教科・科目の選択に資する」ことを目的としています。



## 防災避難訓練・普通救命救急講習を実施しました



6月25日(金)、本年度第1回目の防災避難訓練を実施しました。今回の訓練については、大地震により火災が発生したことでの一次避難、そして、津波を想定とした二次避難訓練を行いました。東日本大震災から10年の節目を迎え、震災の風化が懸念されていますが、生徒は真剣に取り組んでいました。また、講評の中で指摘いただいた件については、今後、マニュアル等を見直し、改善していきたいと思います。

また、7月12日(月)、13日(火)の二日間にかけて普通救命救急講習会(AED講習)を実施しました。生活安全委員、保健委員及び3年次の福祉系列の生徒を対象として52名が受講しました。

気仙沼消防署本吉分署から講師を迎えて、「心肺蘇生法」、「AEDの使用法」、「止血法」、「気道異物除去法」の応急手当について学びました。全国平均では119番通報から救急車が到着するまでに約9分かかるそうですが、この間の救命措置次第で助かる命も多くあることを知りました。

今後、いつ、どこで突然のケガや事故等に遭遇するか分かりませんが、「発見者」から「救急隊」そして「医師」へのバトンを引き継ぐ「救命リレー」に勇気を持って実践したいと思います。

### 避難の鉄則は「お・は・し・も」です

お  
は  
し  
も  
押さない  
走らない  
しゃべらない  
もたない

一次避難場所のグラウンドに全員避難しました



講習で得た知識を今後の救命救急で実践していきます

## 気仙沼市体協シンボルマークの表彰式が行われました

昨年度末に、気仙沼市体育協会より協会シンボルマークの公募が行われ、本校からは美術部6名が計7点の作品を応募しました。結果は3年加藤心奈さん、2年三浦梨紗子さんがそれぞれ優秀賞を受賞しました。



表彰式は気仙沼市役所となりのワン・テンビルにて、体育協会の会員の方々が見守る中で開催されました。



## 2年振りの芸術鑑賞会を開催しました

7月2日(金)、2年振りに芸術鑑賞会を開催しました。(昨年は新型コロナウイルスの影響により中止)

本校では、音楽、演劇、古典芸能のローテーションにより実施していますが、今年は神奈川県から打楽器集団「男群」を招聘し、音楽を鑑賞しました。会場を町内の「はまなすホール」に移動し、生の迫力ある演奏を楽しみました。

最後にはサプライズにより本校の校歌を演奏していただき、感動的な芸術鑑賞会となりました。

音楽の芸術に触れ豊かな情操を養いました



ペットボトル演奏も楽しみました

## 津谷中学校との協働学習を実施しました

7月15日(木)、本校農業選択3年次生徒と津谷中学校の生徒による協働学習を実施しました。

本校生徒が講師役となり、津谷中学校のボランティア委員の1、2年生に対して、「マリーゴールドの播種体験」及び「花壇苗の寄せ植え体験」を行いました。播種作業では、ピンセットを使用して小さな種を一粒一粒丁寧にポットにまきました。

これらの農業体験学習をとおり、命の大切さと思いやりの心を育み、お互いの学習効果を高めることができました。次回は8月下旬に発芽した花苗を鉢上げする作業を協働で実施する予定となっています。

楽しい一時となりました



9名の中学生が参加しました

## 今年の就職戦線について

ファイト! 佐々城コーディネーターに聞きました〜

本校では約5割の生徒が就職を希望しており、その6割程度は管内企業へ希望しています。

今年もコロナの影響は大きく、飲食・サービス、宿泊関係についての求人は減少傾向にあります。但し、それ以外については、一昨年並みになっています。

本校卒業生の評価は高く、会社訪問に行った際には、褒められることがよくあります。今後、本格的に就職戦線が始まりますが、応募前見学や企業研究により、まずは会社を知ることが大切です。

今年度も引き続きコロナ禍ではありますが、面接練習を繰り返し、早期内定を目指して頑張りましょう。



## 宮城県本吉響高等学校

校訓 響生・知性・至誠

〒 988-0341

宮城県気仙沼市本吉町津谷桜子2-24

Tel 0226-42-2627 Fax 0226-42-2628

キャッチフレーズは "Make harmony"